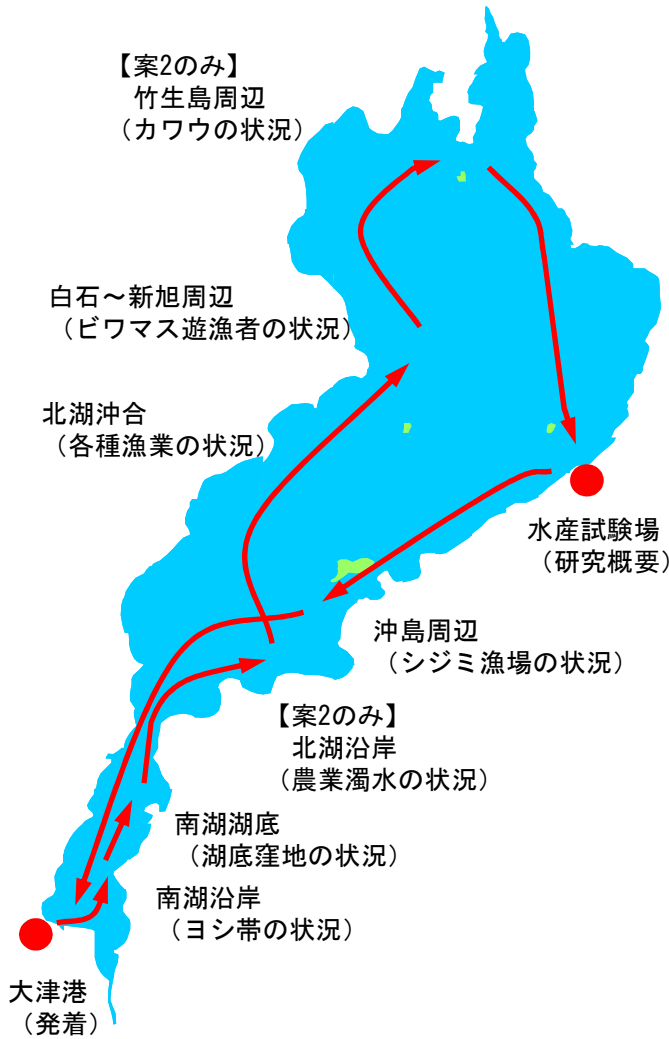


琵琶湖海区漁業調整委員会の漁場視察調査について

当委員会は、琵琶湖各地から漁村を代表する委員で構成されています。琵琶湖では、地域ごとに営まれる漁業が異なるほか、漁場や操業に際して抱える課題も多岐にわたっています。

このことから、委員会において琵琶湖の現状と課題の共有を図るため、管内漁場の状況についての視察調査の実施を検討することとしました。



漁業指導取締船「あらわし(14トン、定員14名)」に乗船し、湖上から琵琶湖各地の漁業と漁場の現状についての視察調査を行います。

主な調査地点は左図のとおりですが、状況により追加や取りやめとなる場合があります。

- 行程(案1) 12月に実施
- 南湖のヨシ帯の状況
 - 南湖の窪地の状況
 - 早期エリの操業状況
 - ビワマス遊漁の状況
 - 水産試験場での研究概要
 - 北湖シジミ漁業の状況

- 行程(案2) 5月に実施
- 南湖のヨシ帯の状況
 - 南湖の窪地の状況
 - 農業濁水の状況
 - エリの操業状況
 - ビワマス遊漁の状況
 - カワウ営巣地の状況
 - 水産試験場での研究概要
 - 北湖シジミ漁場の状況